いいとこ、知っとこおうしゅう

地区センター単位で
各地区を紹介します

胆沢愛宕（あたご）地区

拠点　胆沢愛宕地区センター
（胆沢若柳字愛宕 155 番地
☎㊾2201 FAX㊾2050）

胆沢愛宕地区は、本市の最も西部に位置し、胆沢川によって形成された胆沢扇状地の扇の要に近い地区で、国道397号が地区内を東西に走っています。古くは、秋田県側と、岩手県側の奥州街道とを結ぶ「仙北街道」、焼石岳から流れる胆沢川があり、人や物の交流が盛んでした。

地区内には、国道397号沿いの徳水園付近を中心に、昭和39年頃から植えられた約600本の桜の回廊が続いています。また、国内有数の規模の「胆沢ダム」とそのダムにより造られた「奥州湖」、さらには高山植物の宝庫である栗駒国定公園「焼石連峰」など、自然景観が豊かな観光資源に恵まれた地域です。

愛宕地域振興会は平成8年に設立され、愛宕地域におけるコミュニティの活性化と住みよい地域づくりを図ることをねらいに、年間を通して、さまざまな行事や生涯学習活動に取り組んでいます。

振興会では、28年に第2次愛宕地域コミュニティ計画を策定しました。「夢と希望を育み、水と緑のあたご」の将来像の実現を目指して、少子高齢化の波に流されないよう地域の老若男女が各種活動に参加しています。

冬のイベント『雪あかり』　平成31年2月2日㊏午後5時から

雪をプラスに捉え、この地域ができることとして8回目を迎える『雪あかり』。「スノーキャンドルであたご地域をつなげよう!!」を合言葉に徐々にその裾野を広げ、愛宕地域の各家庭の軒先でも作られるようになりました。ろうそくの明かりが広がる幻想的な世界・愛宕へ、ぜひお越しください。

仙北街道駕籠（かご）道中大会

地元行政区とオープン参加の皆さんが、楽しく参加できるように、運試しの関所と応援合戦を取り入れて大会をリニューアルしました。伝統とユニークなイベントを通して地域の交流を図っています。

ふるさと愛宕っ子隊

胆沢愛宕小4年生から6年生までで構成する愛宕っ子隊。キャンプ、夏の自然観察会、サンタクロース作戦、冬の自然観察会が主な活動。キャンプの2日目は、カヌージャパンカップ応援と餅のお振る舞い体験を行いました。サンタクロース作戦は、福祉活動に関係する皆さんと、今年も1人暮らしのお宅を訪問し高齢者に元気と笑顔を届けます。

まなびの里

東水沢中学校

生徒数　393人
所在地　水沢佐倉河字瀬ノ上2-5　☎㉔2165

東水沢中学校は、北上川に架かる小谷木橋付近に位置しています。学区には常盤小学校と羽田小学校があります。

本校は「よく考え、すぐ実行し、常に最善をつくす」を校是としています。そして、生徒の知・意・徳・体の調和のとれた成長を図るために、生徒同士の学び合いを学校教育の基本とした教育活動を進めています。

生徒会活動も盛んです。今年は「連繋（れんけい）～共に咲かせる伝統の花～」をスローガンに掲げ、日常の委員会活動や合唱取り組みを充実させています。行事にも積極的に取り組んでいます。また、冬季間には部活動委員会主催の合同トレーニングを実施しています。部のまとまり強化や基礎体力の向上などを目指して、ランニングを行っています。その成果は3月に行われる部対抗駅伝大会で発揮されています。

生徒たちは、保護者や地域の皆さんからご協力をいただきながら、自らの目標達成を目指し、成長を続ける毎日を送っています。

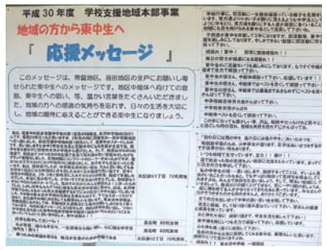
生徒会年間スローガン

学校通信ここ

ボランティアの皆さんの協力を得て

本校では、地域ボランティアの皆さんの協力を得ながら、さまざまな学校支援地域本部事業を行っています。学校ホームページの編集・更新、読み聞かせによる読書活動、学校行事の受付補助、家庭科（裁縫）の授業補助など、学校の求めに対する効果的な手助けをいただいています。

また、本年度は、常盤・羽田の両地域の皆さんに『東水沢中学校生徒への応援メッセージ』を募り、「若い皆さんの頑張っている姿は、地域にとって喜びである」「今が青春、心に残る中学生時代を願う」など、温かい言葉を数多く寄せていただき、生徒たちは、地域の一員としてより良い生活をしていこうという思いを新たにすることができました。



今後も学校・家庭・地域が一体となった子育てを推し進めていくとともに、本事業にたくさんの方々からご協力がいただけるよう努めていきます。

ここにある青春！　吹奏楽部

吹奏楽部は39人で活動しており、主な活動は入学式や卒業式など行事での演奏、各種コンクールへの出場です。本年度は地域イベントにも参加し、6月10日の水沢商人まつり、10月7日の常盤まつりで演奏させていただきました。地域の皆さんの前で演奏することは学校での演奏とは違う雰囲気で、演奏する私たちも大変貴重な経験でした。皆さんに私たちの演奏を聴いて喜んでいただいたことが今後の励みになりました。

学校と地域が一体となった球技大会

30年以上続く地区対抗親子球技大会（ＰＴＡ主催）は、親子の触れ合いや地域の親睦を深める貴重な機会として、夏休み恒例の行事となっています。

例年、学校の環境整備作業に取り組んだ後、熱い戦いが繰り広げられます。本年度はソフトバレーボール、卓球の他に、新種目の綱引きが加わりました。ほとばしる汗、響き渡る歓声、溢れる笑顔は、本校の夏を彩る風物詩として確かに受け継がれています。